

年に1回、健康診断を受けよう!!



日本人の死因の約5割は、がんや心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病です。生活習慣病の予防と早期発見・治療に重要なのが、「健康診断」「がん検診」などの定期的な受診です。

自身では見えない身体の変化に気づき、いつまでも元気に過ごすため、年1回受診しましょう。

※町で実施している健康診断は、右の2次元コードを読み取るか「日野町 健診ガイド」で検索してください。



詳しくはこちら↑

★健康診断ではこれだけのことがわかります！

検査方法	検査項目		
身体測定	腹囲	肥満	内臓に余分な脂肪が蓄積される「内臓脂肪型肥満」のリスクがわかります。放置すれば動脈硬化を加速させ、脳卒中や心筋梗塞、糖尿病性腎症の引き金になります。
	BMI(身長・体重)		
血圧測定	血圧	血圧	血圧が高い状態が続くと、強い圧力を受け続ける血管や脳・心臓にダメージを与えます。放置すると動脈硬化が進行し、命に関わります。
血液検査	中性脂肪(TG)	脂質代謝	血液内のコレステロールや中性脂肪など脂質の割合を調べます。脂質の割合が多いと、血液がドロドロの状態になります。放置すると、血液の流れが悪くなり、血管を傷つけたり詰まらせたりして、動脈硬化を進行させます。
	HDLコレステロール		
	LDLコレステロール		
	AST(GOT)	肝機能	肝機能に異常がないかを調べます。肝機能が悪いまま放置すると、肝硬変や肝がんへ進行する可能性があります。肝臓は異常があっても自覚症状が現れにくく、知らない間に重症化してしまうこともあるので、注意が必要です。
	ALT(GPT)		
	γ-GT(γ-GTP)		
尿検査	空腹時血糖	血糖	高血糖状態でも自覚症状が現れにくく、気づかいうちに進行してしまう場合があります。徐々に神経や血管がダメージを受け、神経障害、失明、腎不全など、命にかかわる危険な合併症を発症するリスクが高まります。
	HbA1c		
	尿糖	腎機能	腎臓の機能に異常がないか調べます。腎臓は尿をつくって体の老廃物を排出し、血液をきれいな状態に保つ働きをしています。一度機能が低下すると回復しづらく、悪い状態で放置すると腎不全となり、人工透析治療や移植手術などが必要になる可能性があります。
血液検査	尿たんぱく		
	尿潜血		
血液検査	クレアチニン	腎機能	
	尿酸値		

★メタボリックシンドロームに注意しよう

メタボリックシンドローム（メタボ）とは「心疾患」「脳血管疾患」「糖尿病の合併症」に関わる深刻な病気が起こりやすい状態です。「内臓脂肪型肥満」に加え、「高血圧」「高血糖」「脂質異常症」のうち2つ以上該当するとメタボと判定されます。これらは、動脈硬化を加速させ、重い疾患の引き金となる可能性があります。

身体の変化に早く気づいて予防や早期治療をするために、健康診断を定期的に受診することが大切です。

動脈硬化の進み方



- ・内臓脂肪の蓄積、不健康な生活などで血管が傷つく
- ・コレステロール・脂質などで血液がドロドロになる

血管がつまりやすくなり、脳卒中・心臓病・腎臓病など重い病気を発症しやすくなる!

◆問い合わせ先 福祉保健課 保健担当 ☎ 0748-52-6574

胃がん検診(胃内視鏡検査)のご案内

胃がんは、50代以降にかかる人が多く、がんによる死亡原因の多くを占めています。しかし、早期に発見することで身体的・経済的負担や治療にかかる時間は少なくすみ、完治する可能性も高くなります。早期の胃がんは自覚症状が現れにくく気づきにくい傾向にあるため、早期発見・治療のためにもぜひ受診しましょう。

●胃内視鏡検査の特徴

□または鼻から胃の中に内視鏡を挿入し、胃の内部を検査します。検査中、疑わしい部分があればその組織を採取することで、胃に加えて、食道、十二指腸の幅広い疾患を発見できます。

●対象者

日野町に住民票がある50歳以上の方(令和7年4月1日時点)

※ただし、以下の1〜13に該当する方は対象外となります。

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
胃内視鏡に関する同意が得られない方	病気の種類にかかわらず入院中の方	現在、妊娠中または妊娠の可能性がある方	全身状態が悪い(検査に耐えられない恐れがある)方	収縮期血圧(最高血圧)が極めて高い方	あきらかな出血傾向またはその疑いがある方	心筋梗塞や狭心症、重い不整脈等の病気がある方	吸不全(こと)がある方	呼吸ができないくらい苦しくなった(呼吸不全)ことがある方	胃の全摘手術を受けている方	医師より1年に1回の胃内視鏡検査を指示されている方	現在、胃の症状(胃痛、不快感など)がある方	食道や胃、十二指腸の病気で治療中、または経過を見るように言われている方

●注意事項

- ・検診は、2年に1回受診できます。胃内視鏡検査を受診した翌年度は、日野町の胃がん検診(胃内視鏡検査・バリウム検査)は受診できません。今年、すでにバリウムによる胃がん検診を受診された方は、来年度は胃内視鏡検査を受けることができます。
- ・検査方法(□または鼻)はお選びいただけますが、体の状態によっては選択できないこともあります。
- ・麻酔は局所麻酔のみになります。鎮静剤の使用はありません。



●申し込み方法

- ・福祉保健課へ電話または来庁ください。検診を受けていただけるかの確認を行います。後日、対象の方に検査のご案内、受診票、同意書をお送りします。
- ※役場では、検査対象の有無のみ確認します。
- ・受診票が届いたら、直接実施機関(日野記念病院)へご予約をお願いします。
- ※予約状況により、受診いただけない場合があります。

●費用

- ・50〜69歳 自己負担4,000円
- ・70歳以上 無料

●実施機関

- 日野記念病院
- (日野町上野田200-1)
- 定員 40名
- 検診日
- 第2・第4水曜日
- (1日2枠)



◆問い合わせ先 福祉保健課 保健担当 ☎ 0748-52-6574